

北海道新幹線建設 ニュースレター

ニセコ町と俱知安町に跨る羊蹄トンネル比羅夫工区。SENS※を採用し、シールドマシンで掘削を進めていましたが、2021年7月に岩塊群とぶつかり、掘進不能となりました。

そこで、学識経験者からのご意見を踏まえ検討した結果、岩塊群を迂回する小断面トンネルを掘削、掘進方向の裏側から撤去を行う方針を固め、2022年4月から作業を開始しました。

そして、2022年12月に裏側に到達、2023年3月にはついに岩塊群の撤去が完了し、シールドマシンのカッターが姿を現しました。2023年度中にはシールドマシンによる本坑の掘削を再開できる見込みです。

「小断面トンネルの掘削では、湧水の影響を抑えるための対策に、非常に苦労しました。」

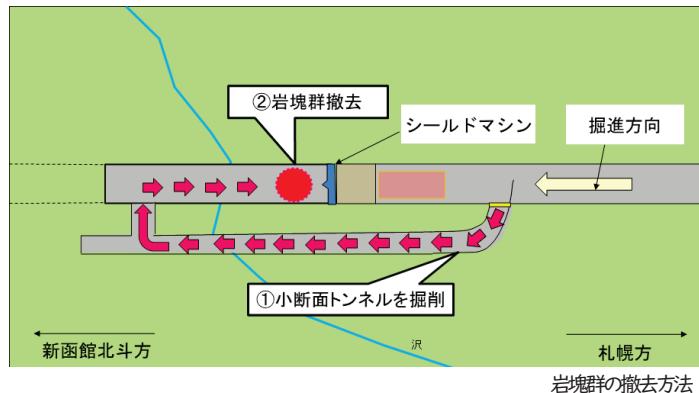
こう話すのは、ニセコ鉄道建設所の山口所長です。「また、マシンを傷つけないよう、岩塊群の破碎も慎重に行ってきました。引き続き安全第一で建設工事を進めてまいります。」

※SENS：JRTTが初めて実用化した、シールドマシンでの掘削で地山の安定を図りながら、掘進と並行して現地でコンクリートを施工する工法。

難工事に挑む。



小断面トンネル（写真左）と本坑（写真右）



爆破で岩塊群を碎く様子。岩塊はとても硬いため、穴に詰めた破碎剤に点火し、爆発させて碎きます



2023年3月、ついに岩塊群の撤去が完了しシールドマシンのカッターが姿を現しました



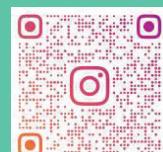
2023年1月、JRTTでは北海道新幹線建設専用のInstagramとFacebookのアカウントを開設しました。

新幹線の建設現場は、日常生活では見られないような迫力のある光景であふれています。当アカウントでは、北海道新幹線の延伸に向けて日夜工事を進めている最中に見つけた、わくわくするような一コマをお届けします。その他トンネル・高架橋の構造や難しい工事の工法・工夫をわかりやすく解説した動画等も随時アップしていきます。

現在はトンネルの掘削工事が中心ですが、2023年度以降、高架橋等の工事が本格化します。少しずつ新幹線構造物が出来上がっていく様子を実感できるよう、今後も様々な内容を発信していきます。ぜひチェックしてみてください！



私たちが投稿しています



Instagram



Facebook

フォローはどちらから



(写真左) JR北海道建設労働員の記念撮影
(写真右上) 貫通の瞬間をトンネル坑内から



雪山にぽっかりと空いた空洞。この正体は、余市郡赤井川村で建設を進めている、後志トンネルの坑口です。この場所を含む後志トンネル（落合）工区（延長

4,865m）は、2022年12月21日に貫通しました。貫通の瞬間をトンネル坑外から撮影した様子は、北海道新幹線建設専用SNSにもアップしております。雪だまりにだんだんと空洞ができる不思議な光景は必見です。残りの工区も含め、完成に向けて工事を進めてまいります。

YouTube
公開予定
動画

ふたみ
北海道二海郡八雲町にて工事を進めている、渡島トンネル（上二股・上ノ湯）工区をご紹介。JRTTのレポーターが潜入し、地質条件等に合わせた掘削方法や、坑内で活躍する重機を詳しく解説しています。そして、本動画はなんと企画から撮影、編集まですべてJRTT職員の手作り。3月28日公開予定です！

おしま
北海道新幹線
渡島トンネル
(上二股・上ノ湯工区)

新幹線は、
もつと
北へ

編集後記

ご愛読ありがとうございました

北海道新幹線建設ニュースレターは、本号をもって終了いたします。今までご愛読いただきありがとうございました。今後もInstagramとFacebookで情報を発信してまいります。引き続き北海道新幹線建設の応援をお願いいたします。

■本ニュースレターに関するお問合せ先

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構

北海道新幹線建設局 広報・渉外課 TEL: 011-231-3456 (代表)

※本ニュースレターは、2023年3月23日時点の情報を基に作成しています。

JRTT

検索



HP

